

キヤノン財団主催 第5回講演会

海から読み解く 地球のこれから

海は生命を生み、資源を育み、地球環境を動かす壮大な舞台です。
本講演では、知られざる海の潜在力をさぐる最先端の研究を多様な
視点から紹介します。その広大で奥深い世界を皆さんと一緒に
覗いてみませんか。

生命・資源・環境を支える
地球規模のサイエンス



2026年8月9日 日

13:00-15:35 開場12:30

オンライン開催 (Zoomウェビナー) / 参加無料

申込方法 右のQRコードよりお申し込みください



お申し込みQR

後援

東京大学 早稲田大学

問い合わせ

一般財団法人 キヤノン財団



バイオリギングで実現する
海洋生物と人の持続可能な共生社会
佐藤 克文氏
東京大学大気海洋研究所 教授



海の動きのシミュレーション
升本 順夫氏
東京大学大学院理学系研究科 教授



日本近海に眠る膨大な海底鉱物資源
野崎 達生氏
早稲田大学創造理工学部 教授

キャノン財団主催 第5回講演会

海から 読み解く 地球の これから

生命・資源・環境を支える 地球規模のサイエンス

海は生命を生み、資源を育み、地球環境を動かす壮大な舞台です。

本講演では、知られざる海の潜在力をさぐる最先端の研究を多様な視点から紹介します。その広大で奥深い世界を皆さんも一緒に覗いてみませんか。



佐藤 克文氏



升本 順夫氏



野崎 達生氏

2026年

8月9日 日

13:00-15:35 開場 12:30

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

参加無料

申込方法

右のQRコードよりお申し込みください



開会挨拶 13:00-

13:05

講演① 生命

バイオロギングで実現する海洋生物と 人の持続可能な共生社会

佐藤 克文 氏

東京大学大気海洋研究所 教授

潜水を繰り返すウミガメが測定する水面下の水温や、海鳥の移動経路から推定した海上風・表面流・波浪などのデータは、気象・海洋学分野で応用できます。得られたデータを保存・公開する為のデータベース Biologging intelligent Platform を使って、持続可能な共生社会を実現したいと思います。

13:45

講演② 環境

海の動きのシミュレーション

升本 順夫 氏

東京大学大学院理学系研究科 教授

海はどのように動いているのでしょうか？海面での風や熱などに単純に応答しているだけではありません。時間的にも空間的にも様々な変動が海の中で起こり、互いに影響を及ぼしあいながら海の動きを作っています。講演では、地球全体の海洋を高解像度でシミュレーションすることで見えてきた複雑で面白い海の変動をご紹介します。

休憩 14:15 - 14:20

14:20

講演③ 資源

日本近海に眠る膨大な海底鉱物資源

野崎 達生 氏

早稲田大学創造理工学部 教授

日本は国土面積が世界61位とあまり大きくありませんが、排他的経済水域は世界第6位の広さを有しており、深海底にはマンガン団塊、マンガクラスト、海底熱水鉱床、レアアース泥に区分される膨大な量の鉱物資源が眠っています。本講演では、これらの海底鉱物資源のでき方、その規模などについて分かりやすく解説します。

14:50

発表者によるパネルディスカッション

司会進行：佐藤 克文 氏 (東京大学)

閉会 -15:35

